*2022年 3月改訂（第2版）
2021年 8月作成（第1版）

届出番号：27B2X00268X00085

機械器具61　歯科用ハンドピース
一般医療機器　歯科技工用電動式ハンドピース　JMDNｺｰﾄﾞ 70746000

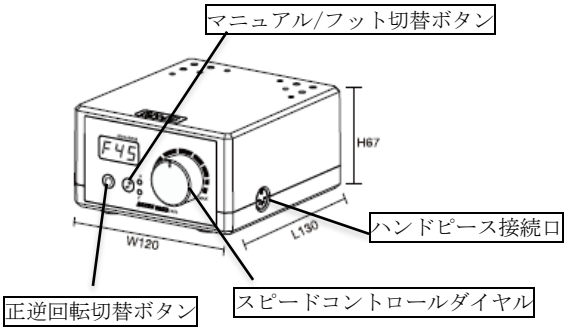
マイクロモーター

505D/45K

【禁忌・禁止】
埋込み型心臓ペースメーカーを装着している患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[形状・構造]



＜構成品＞

①	本体
②	ハンドピース
③	電源ケーブル
④	フットコントロール
⑤	ハンドピーススタンド
⑥	カーボンブラシセット
⑦	工具

【使用目的又は効果】
歯科技工で用いる歯科用バー、リーマ等の回転器具を接続するための歯科用器具

【使用方法】

(1)　本体の電源が入っていないことを確認し、電源コード、フットコントロール、ハンドピースを接続する。
(2)【マニュアルで操作するとき】
・本体のスピードコントロールダイヤルを反時計回りに回し切って”0”にする。
・ハンドピースがロックされていることを確認する。右図のように右に回すとロック、左に回すとロックが解除する。
・マニュアル／フット切替ボタンでマニュアルモード になっていることを確認する。
・マニュアルモードが選択されている時は、「H」が緑色に光る。
・ハンドピースの回転方向をディスプレイ表示で確認します。
F:正回転　R:逆回転
・正逆回転方向を切替えるときは、正逆回転切替ボタンを押して変更する。
・ゆっくりとスピードコントロールダイヤル(③)を回して回転速度をあげていく。
(3)【フットコントロールで操作するとき】
・ 本体のスピードコントロールダイヤルを反時計回りに回し切って”0”にする。
・ハンドピースがロックされていることを確認する。右図のように右に回すとロック、左に回すとロックが解除される。
・ハンドピースを片手でしっかりと持ち、もう一方の手で本体の電源を入れる。
・マニュアル／フットスイッチ切替ボタン（④）でフットコントロールモード になっていることを確認する。フットコントロールモードが選択されている時は、「F」が赤色に光る。
・ハンドピースの回転方向をディスプレイ表示で確認する。
F:正回転　R:逆回転
正逆回転方向を切替えるときは、正逆回転切替ボタンを押して変更すること。
・本体のスピードコントロールダイヤルを時計回りに回し切る。
・フットコントロールをゆっくりと踏んで、回転速度を調整する。
(4) 使用後はハンドピースの回転を止めてから、本体の電源を切ること。

【使用上の注意】

(1)　使用環境に注意して下さい。水でぬれている場所や湿度が高い場所また換気の悪い場所でハンドピースを使用しないこと。
(2)　回転速度は、使用するバーの取扱い説明書に従うこと。
(3)　回転速度を変更する時は、本体のスピードコントローラーをゆっくり回すこと。
(4)　まずは低速回転で異常がないことを確認した後に、回転速度を上げること。
(5)　埋込み型心臓ペースメーカーを装着している患者には使用しないこと。
(6)　バーが回転時にバーの交換を行わないこと。
(7)　マイクロモーターを落とすなどして衝撃を与えないこと。
(8)　マイクロモーターが完全に止まってから置くこと。
(9)　保護マスク及び保護眼鏡を着用して下さい。また、サクションユニットやベンチレーターを併用して下さい。
(10) 電源ケーブルや電源プラグ等に異常がある時は使用しないこと。
(11) ハンドピース、フットスイッチは付属のものを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光、水分（水漏れ）、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、加圧（物理的負荷）及び汚染を受けない清潔な場で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

(1)　ハンドピースを清掃する場合は、イソプロパノール等で拭くこと。液体を直接噴霧したり、液体に浸けたりしないこと。
(2)　使用前に回転させ、振動・音・発熱等の異常がないことを確認すること。（毎回行うこと。）
(3)　使用しない時もバー等を装着しておくこと。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：プレミアムプラスジャパン株式会社
電話番号　06-6845-0066

製造業者：TIANJIN RENHE JUNCHENG TECHNOLOGY DEVELOPMENT CO.,LTD
（ 国名：中国 ）

取扱説明書を必ずご参照ください。

TX085c-X119085-02